

せいしん
Disclosure

2019

CONTENTS

目次・経営理念・静清信用金庫の概要…	1
ごあいさつ……………	2
平成30年度業績ハイライト……………	3
中小企業支援・地域活性化への取組み ……	5
SDGsへの取組み……………	15
個人のお客さまへの取組み……………	17
魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり……	19
組織図……………	21
静清信用金庫の役員・主要業務内容 ……	22
総代会制度……………	23
直近5事業年度における 主要な事業の状況・子会社等の概要 ……	25
統合的リスク管理への取組み……………	26
コンプライアンス態勢……………	27
お客さまの満足度向上に向けた取組み ……	28
沿革……………	29
店舗のご案内……………	30

■ 経営理念 ■

1 地域社会の繁栄に貢献する。

静清信用金庫は、協同組織の地域金融機関として
中小企業の発展と、人びとの豊かな暮らしに貢献します。

2 お客さまの信頼にこたえる。

静清信用金庫は、お客さまを大切に、積極的で、
健全な経営をすすめます。

3 よき信用金庫人をめざす。

わたくしたちは、知性を磨き、創意と工夫をもって、
バイタリティあふれた行動をします。

■ 金庫メッセージ ■

街が好き 人がすき

地域社会の繁栄と、お客さまの信頼にお応えすることを第
一に考えている「せいしん」の経営理念を一言でいい表して
います。皆さまにいつまでも「好き」「頼りになる」といい
いただける「せいしん」を目指します。

■ シンボルマーク ■



金庫名の「S」を中心にして、お茶の葉と蜜柑の葉をモチーフ
にし、企業とお客さまを表した力強い躍動感あふれるマー
クです。大きな葉のフォルムが、地域とともに生き、地域の皆
さまのお役に立つことを目指す「せいしん」の経営姿勢を表
しております。

金庫カラー(コーポレートカラー)



■基本カラー せいしんグリーン

■基本カラー せいしんレッド

「誠実」「信頼」を表すグリーンをメインカラーとし、サブカラー
として「情熱」「積極的」を表すレッドを定めました。信頼を大切
に、若々しくバイタリティあふれる「せいしん」でありたい、そん
なわたくしたちの願いと意気込みを表現しております。

静清信用金庫の概要 (平成31年3月31日現在)

所在地	静岡市葵区昭和町2番地の1	店舗数	42店舗
電話番号	(054) 254-8881	常勤役員数	605人
創立年月日	大正11年3月11日(1922年)	主要勘定	預金 7,581億円
出資金	14億99百万円		貸出金 3,548億円
会員数	47,657人		総資産 8,375億円

■ ごあいさつ ■



理事長 佐藤 徳則

平素は私ども静清信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本年も、皆さま方に当金庫の業績や各種取組みに対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、昨年の日本経済は、各地を襲った自然災害により、一時は企業の生産活動やインバウンド需要に影響が出たものの、昨年後半には持ち直すなど、景気は緩やかな拡大基調にありました。しかし、近時は米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速など、景気を下押ししかねないリスクが顕在化し、堅調とされてきた内需に変調の兆しが見られ、今後の地域経済への影響が懸念されております。また、金融政策面では、マイナス金利政策の継続や金融機関同士の競争もあり、低金利環境が常態化しております。

このように、地域金融機関を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、当金庫は3年後に迎える創立100周年、そして次の100年に向けた持続可能なビジネスモデル確立を目的に、中期経営計画「せいしんイノベーションプラン100(通称:SHIP100)」を昨年4月にスタートさせました。

計画初年度は、本中計の基本戦略である「『相談力』発揮によるトップライン収益の確保」、「構造改革による生産性向上」、「地域におけるブランドイメージの向上」を軸に、様々な施策を打ち出すことで、地域の皆さまに質の高い金融サービスを提供することに努めてまいりました。

この結果、預金積金残高および貸出金残高は順調に推移し、厳しい経営環境下ながらも増収増益決算とすることができました。これもひとえに皆さま方のご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今年度も、創立以来実践してきた健全経営に加え、当金庫の強みである「相談力」にさらに磨きをかけることで、これからも地域に必要とされ、信頼される信用金庫であり続けられるよう、役職員一丸となって業務に邁進する所存です。また、世界的な流れとなっているSDGs(持続可能な開発目標)を経営の柱の一つに加え、地域社会の繁栄に貢献することで、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に努めてまいります。

最後に、皆さま方の益々のご発展とご健勝を心から祈念し、重ねて今後の一層のお引き立て、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年7月

平成30年度業績ハイライト

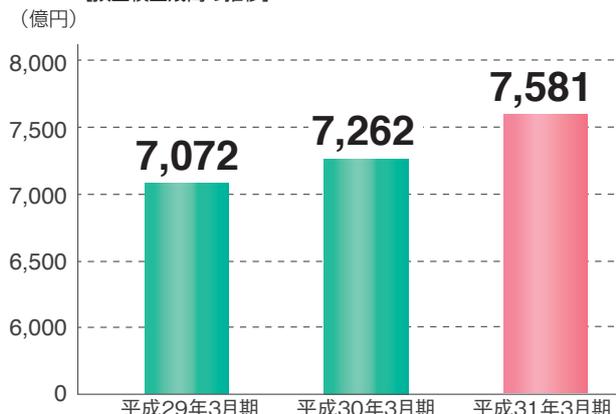
■ 預金積金残高

7,581 億円

夏冬2回の定期預金キャンペーン実施に加え、静岡市と連携した預金積金商品を販売いたしました。そのほか、オリジナルキャラクターを制作し、プロモーションを強化いたしました。

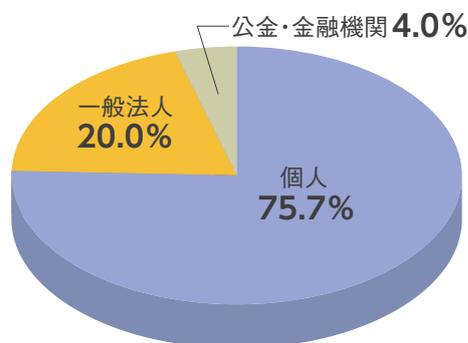
その結果、預金積金残高は前期比319億12百万円増加いたしました。

【預金積金残高の推移】



■ 預金積金の預金者別構成比

地域の皆さまからの信頼のバロメーターといわれる個人のお客さまからの預金は、総預金の75.7%を占め、安定した構成となっております。

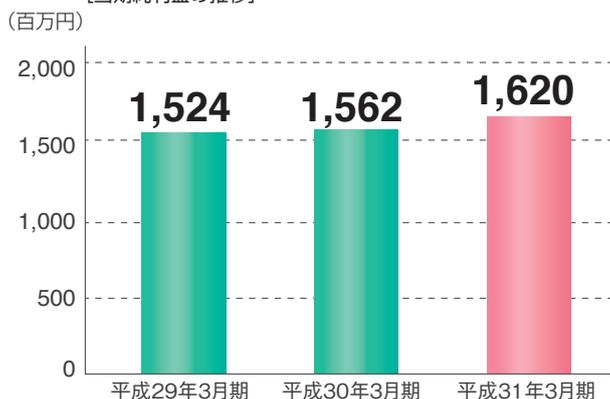


■ 当期純利益

16 億円

貸倒引当金戻入益の計上などを要因に経常収益が増収となり、経費削減にも努めたことで、当期純利益は前期比57百万円の増益となりました。

【当期純利益の推移】



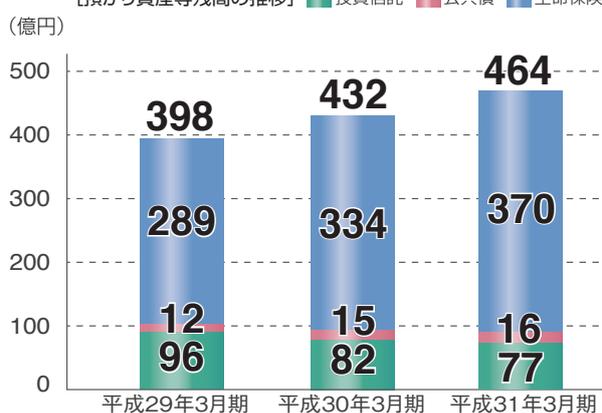
■ 預かり資産等残高

464 億円

「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティ）に関する基本方針」に基づき、お客さまのニーズに沿った商品のご提案と情報提供に努めてまいりました。

その結果、投資信託・公共債・生命保険の合計残高は464億76百万円となりました。

【預かり資産等残高の推移】



■ 貸出金残高

3,548億円

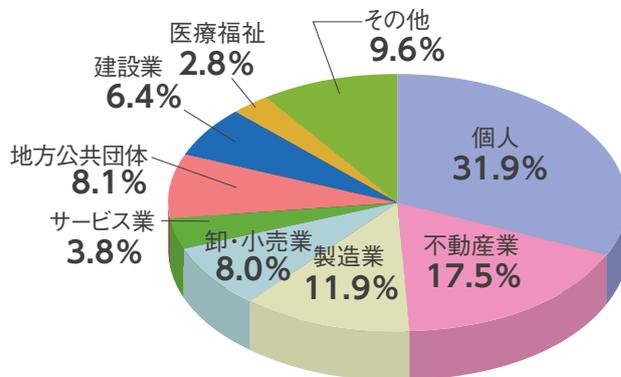
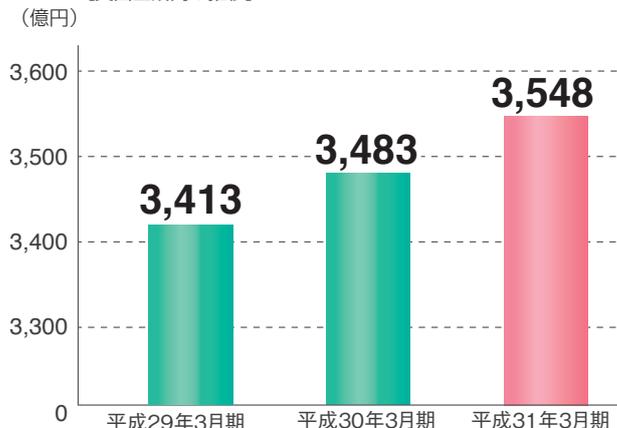
事業者のお客さまとの深度ある対話を基に、資金ニーズに積極的にお応えしたほか、個人のお客さまには、各種団体信用生命保険の取扱いを拡充するなど、商品性の向上に取り組んでまいりました。

その結果、貸出金残高は前期比64億66百万円増加いたしました。

■ 貸出金の業種別構成比

中小企業をはじめとする地域のお客さまの資金ニーズに円滑にお応えするため、特定の業種に偏ることなく、幅広い業種のお客さまにご利用いただいております。

[貸出金残高の推移]



■ 自己資本比率 (単体ベース)

16.17%

自己資本比率は16.17%と、リスクアセットの増加により前期比1.19ポイント低下いたしました。引続き国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しております。

■ 不良債権の状況 (金融再生法ベース)

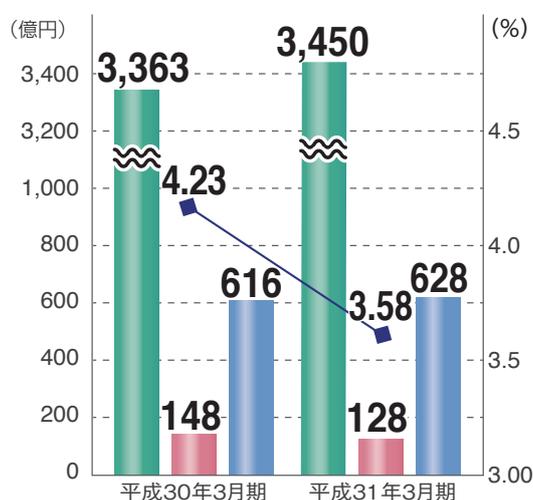
金融再生法上の不良債権残高は128億円となり、不良債権比率は3.58%となりました。

この内、担保・保証および貸倒引当金で120億円、93.72%がカバーされ、残りの不良債権残高も潤沢な自己資本628億円によりカバーされております。

[自己資本額/自己資本比率の推移]

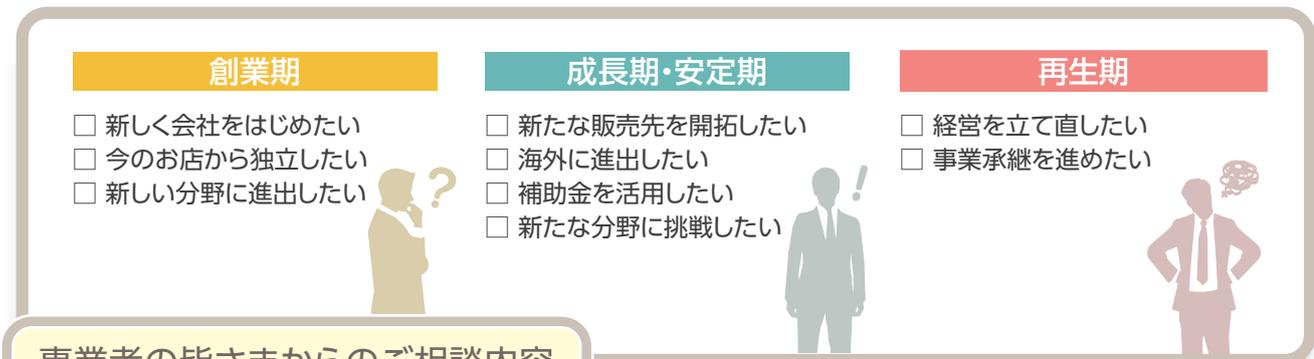


■ 正常債権 ■ 不良債権 ■ 自己資本 ◆ 不良債権比率



■ お客さまの課題解決に向けたサポート体制

当金庫は、地域企業の皆さまの身近なアドバイザーとして、企業のライフステージに応じた各種の経営相談を行っております。



事業者の皆さまからのご相談内容

相談

サポート

せいしんのサポート体制

- 創業・事業計画書作成支援
- 市場調査
- 創業者セミナー など

- ビジネスマッチング事業
- 経営革新計画承認申請支援
- 助成金・補助金等申請支援
- 海外展開支援
- 各種セミナー開催 など

- 経営支援・事業再生支援
- 事業承継計画書作成支援
- M&A仲介サービス など



外部支援機関・専門家との連携

国・地方公共団体・公的機関

商工会議所

大学・専門学校

研究機関

金融機関

一般企業

NPO・任意団体

各種専門家

各種コンサルタント



■ 様々な経営相談を実施

お客さまの経営上の課題解決のお役に立つよう、様々なご相談にお応えしております。平成30年度は、594件のご相談にお応えいたしました。

相談内容	件数
事業承継・M&A	179
労働生産性向上に対する経営支援(※)	169
販路開拓支援	60
人材関連支援	42
海外事業展開支援	2
その他	142
合計	594

※「労働生産性向上に対する経営支援」には、「助成金・補助金申請支援」「経営革新計画承認申請支援」「経営力向上計画策定支援」などが含まれます。



創業期

■ 「創業者応援セミナー」の開催

創業を予定している方や、創業間もないお客さまを対象に、「創業者応援セミナー」を開催いたしました。セミナーでは、創業の専門家や公的支援機関の担当者が、事業計画の作成方法や、利用可能な補助金情報などを解説いたしました。



「セミナー参加者受講の様子」



「専門家による創業事業者向け支援施策の解説」

■ 「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」の取扱い

当地区内の創業・起業を積極的に応援し、地域活性化に寄与することを目的に「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」を取扱っております。

本商品をご利用される方、またはご利用予定の方には、当金庫の中小企業診断士による事業計画の策定支援や販路開拓支援など、総合的な経営支援をご提供しております。



中小企業支援・地域活性化への取組み

成長期・安定期

■ ビジネスマッチング

お客さまの「売りたい(受注要望)」「買いたい(発注要望)」「組みたい(提携希望)」といった様々なビジネスニーズに、当金庫が保有するネットワークを活かしてお応えしております。県内外の企業のご紹介をはじめ、首都圏の大手パイヤーとの商談会、各地で開催される展示会など、数多くのマッチングの機会をご提供させていただきました。

【ビジネスマッチング商談件数】

平成31年3月末時点

商談件数	584件
------	------

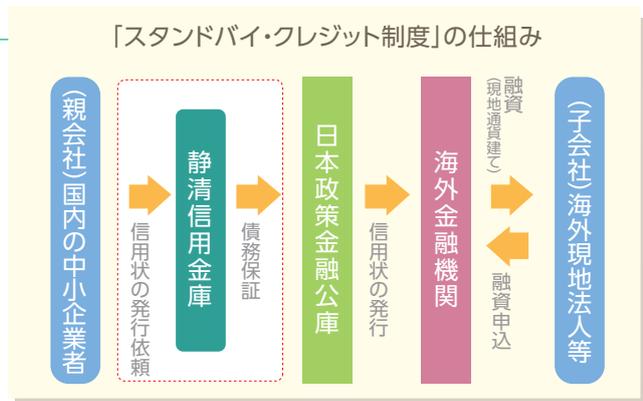


【首都圏商談会】

■ 海外展開支援

当金庫では、外部支援機関と連携し、海外展開に関する情報提供や課題解決に向けたサポートを実施しております。

また、海外子会社の円滑な資金調達を支援するため、日本政策金融公庫と「スタンドバイ・クレジット制度」の業務提携を行っております。また、貿易業務を行うお客さまの貿易代金回収不能となるリスク等に備えて、独立行政法人日本貿易保険と「貿易保険業務委託契約」も締結しております。



■ 担保・保証に過度に依存しない融資への取組み

当金庫では、事業者のお客さまに対して事業内容等を分析したうえで、事業に必要な資金をご融資しております。その際、融資金の使途や返済原資等を総合的に勘案し、担保や保証をご提供いただく場合がございますが、必ずしも融資額相当の担保・保証をご提供いただく訳ではありません。

今後も事業性評価の取組みなどを通じ、お客さまとの対話を十分に行いながら、「担保・保証に過度に依存しない融資」への取組みに努めてまいります。



再生期

■ 経営改善・事業再生への取組み強化

当金庫では、業績や財務内容に課題を抱えているお客さまへのご支援を目的として、経営改善計画書の策定支援や、状況に応じたアドバイスを実施しております。また、静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県経営改善支援センター、静岡県信用保証協会等と連携し、専門家を交えた事業再生計画の策定支援にも取り組んでおります。

【経営改善・事業再生支援の取組み実績】

(平成31年3月末時点)

経営改善支援 取組み先数 (a)	(a)のうち期末に債務者 区分がランクアップした 先数 (b)	(a)のうち再生計画 策定済の先数 (c)	ランクアップ率 (b/a)	再生計画策定率 (c/a)
128先	15先	122先	11.7%	95.3%

(注) ・(a)は、平成30年度に本部と営業店が連携して取組んだ先数で、期中にランクアップ等により支援対象先から外れた先数も含まれます。
 ・(b)は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 ・(c)の再生計画を策定済の先数には、当金庫独自の再生計画策定先を含みます。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」について

当金庫は、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受け際に真摯に対応する態勢を整えております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

平成30年度において、新規に無保証で融資した件数は47件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は0.3%、保証契約を解除した件数は35件、経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理(当金庫をメイン金融機関としたものに限る)については、お申し出がございませんでした。

■ 金融円滑化への取組み

当金庫は、地域の事業者および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するために必要な態勢を整えております。

- ◆ ご融資の返済相談にお応えするために、「中小企業者向け返済相談窓口」「住宅ローン返済相談窓口」を本支店および本部内に設置しております。
- ◆ お客さまから資金調達や貸付条件の変更等のご相談をいただいた際は、お客さまの目線に立った親身な対応を心がけ、お客さまが抱えている問題を解決できるよう全力で取組んでおります。
- ◆ 本部に経営相談・経営改善支援部署を設置し、当金庫職員の中小企業診断士が企業診断・経営相談を行っております。

■ 貸付条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数

【中小企業のお客さま】

(単位:件)

		平成30年 3月末	平成31年 3月末
申込み受付		28,529	31,146
内 訳	実行	28,112	30,750
	謝絶	44	44
	審査中	57	25
	取下げ	316	327

【住宅資金借入のお客さま】

(単位:件)

		平成30年 3月末	平成31年 3月末
申込み受付		794	841
内 訳	実行	751	795
	謝絶	7	7
	審査中	1	1
	取下げ	35	38

※中小企業円滑化法が施行されました平成21年12月4日以降の累計件数を記載しております。



■ 事業承継・M&A支援

将来の後継者問題を抱える事業者のお客さまに対し、円滑な事業承継に向けた計画の立案支援や、専門家と連携した無料相談会の開催など、様々なサポートを行っております。

また、後継者不在などによる譲渡希望企業と、新規事業参入や事業拡大を希望する譲受希望企業を仲介するM&Aにも注力するなど、幅広いご相談に対応できる体制を整えております。



せいしん M&A仲介サービス

中小企業の立場に立ったM&Aを支援します。

売り手側のメリット

- 後継者問題を解決し、会社を存続
- オーナー経営者のハッピーリタイアメントを実現
- 従業員の雇用継続

買い手側のメリット

- 新規事業参入・事業拡大の時間短縮
- 販路や生産拠点の獲得によるマーケットシェアの拡大
- 優秀な人材やノウハウの獲得

【ご注意】

本サービスに基づいて当金庫が行うのは、あくまでも仲介のみであり、成約および成約後の成功を保証するものではありません。成約後のトラブルに関し、当金庫は一切の責任を負いません。

経営情報等の提供

■ せいしんビジネスクラブ(SBC)の運営

「せいしんビジネスクラブ」は、若手経営者・後継者の皆さまの経営能力向上、人的ネットワークの形成を目的に、昭和62年より活動を開始いたしました。会員のみなさまに、時代への適応力や、自社を見つめ直す機会、業種の枠を超えた交流の場を提供しております。
～30周年を迎えた「せいしんビジネスクラブ」～

「せいしんビジネスクラブ」は、平成29年7月に設立30周年を迎え、会員数は358名となりました。今後も、経営研究会や国内外の企業視察など魅力ある事業の実施を通じ、会員企業の経営の一助となるよう努めてまいります。



第31回総会・記念講演会



国内視察研修・株式会社ガリバー印刷工場

■ 各種情報提供

◆地域情報誌「View」の発刊

先進的取り組みを実践している企業の紹介、新商品や新技術情報、タイムリーなトピックスなど、経営者の方々を対象とした情報誌を編集・発行しております。



◆調査レポート等の提供

当金庫独自の調査によるレポートを作成し、お客様に情報提供させていただいております。



■ 各種セミナー等開催

◆「実践的新規顧客開拓セミナー」開催

中小企業大学校との連携事業として、新規顧客開拓の効果的プロセス、実効性ある顧客開拓計画、行動計画のポイント等について、中小機構アドバイザーを講師に招き「実践的新規顧客開拓セミナー（サテライト・ゼミ）」を開催いたしました。



中小企業大学校・静岡信用金庫共催「サテライト・ゼミ」

◆「第1回産業人材交流フェア」の開催

ポリテクセンター静岡との「産業人材育成に関する連携協定」に基づき、お取引先企業と同センターの職業訓練生との交流会を開催し、お取引先企業20社、66名の職業訓練生にご参加いただきました。



企業PRの様子



お取引先企業と職業訓練生との面談の様子

■ 金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、地域経済の活性化や中小企業の経営支援に資する取組みを積極的に行う「地域密着型金融の推進」に注力しております。この取組みの成果指標として「金融仲介機能のベンチマーク(*)」を活用し、自己点検・評価することで、より質の高い金融サービスの提供に努めております。

(*)「金融仲介機能のベンチマーク」

各金融機関が取組む金融仲介機能(取引先企業のニーズ・課題に応じた融資やソリューションの提案など)の発揮状況を、客観的に評価するツールとして策定されたものです。

このベンチマークは、すべての金融機関が公表する「共通ベンチマーク」と、各金融機関が自身のビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、各金融機関が独自に行う取組みを自己評価する「独自ベンチマーク」から構成されております。

1. 共通ベンチマーク

【貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況】

条件変更先	好調先	順調先	不調先
393件	47件	67件	279件

(※)不調先には経営改善計画を策定していない先も含めております。

【創業・第二創業の支援件数】

創業・第二創業	110件
---------	------

2. 選択ベンチマーク

【事業性評価の結果やローカルベンチマーク等を提示して対話を行った取引先数】

対話を行っている取引先数(※)	601社
うち、労働生産性向上のための対話を行っている取引先数	507社

(※)当金庫では、ローカルベンチマークを提示した取引先を、各種補助金および経営革新計画の申請支援先と定義しております。

【ソリューション提案先数および融資残高】

提案先数(全取引先数に占める割合)	410社(6.0%)
融資残高(全取引先の融資残高に占める割合)	240億円(11.3%)

【本業支援先数および全取引先数に占める割合】

本業支援先数	249社
全取引先数に占める割合	3.6%

3. 独自ベンチマーク

【せいしんビジネスクラブ(SBC)事業への延べ参加者数】

延べ参加者数	1,184人
--------	--------

【事業性評価に基づく融資を行った先数および実行額】

融資先数	108社
融資残高	17億円

【本業支援に関連する研修等の実施回数、研修等への参加者数】

研修等の実施回数	23回
研修等への参加者数	1,080人

【資格取得者数】

中小企業診断士	29人
社会保険労務士	3人
宅地建物取引士	32人
事業承継・M&Aエキスパート	38人
事業性評価3級	183人
その他	5人
合計(延べ人数)	290人



地域活性化に関する取り組み状況

■ 「第4回 知財活用アイデアプレゼン大会 in 静岡」の開催

大手企業の開放特許を活用したビジネスプレゼン大会を開催し、当日は県内4大学より7チーム、44名の学生が参加いたしました。



プレゼンの様子



最優秀賞を受賞した学生の表彰式

■ 日本平動物園のプレミアムツアーを開催

キャンペーン定期積金の販売契約額の一定割合を当金庫の負担により日本平動物園へ寄付するとともに、契約者特典として「園長と回るプレミアムツアー」を開催し、抽選で10組20名様をご招待いたしました。



日本平動物園のプレミアムツアー

トピックス

「経営支援クラウドサービス Big Advance」 横浜信金、株式会社ココペリと連携協定締結



横浜信用金庫、株式会社ココペリとの連携協定締結

販路拡大や新事業創出など、お取引先企業が抱える経営課題の解決を図るため、横浜信用金庫、株式会社ココペリと提携し、Webによる新たな経営支援サービス「Seishin Big Advance」を開始いたしました。

■ 各種表彰制度を活用したブランド化支援

当金庫は、高度な技術を持つ技能者や、地域企業の魅力ある商品に対し、表彰制度やプロジェクトの活用を提案することで、企業ブランド力の向上支援に取り組んでおります。平成30年度は、各種表彰・プロジェクトへの推薦や申請の支援を25件実施いたしました。

静岡県優秀技能者功労表彰

極めて優れた技能を持ち、他の労働者の模範となる技能者を表彰するもの。県内で働き、極めて優れた技能を持ち、当該技能の第一人者と目される方が対象。

優秀技能者 岡村 邦康 様

(西光エンジニアリング 株式会社 代表取締役)



《表彰概要》

数値制御焙煎装置を開発して、手作業だった麦茶焙煎の無人化運転を可能にしたり、休眠特許をもとに新たな特許を取得してセルロースナノファイバー濃縮装置を開発し、輸送・保管コスト低減を実現した。

《受賞者の声》

このような栄えある賞を頂戴し、感謝と喜びの気持ちでいっぱいでございます。これも一重に皆様方のご協力のお陰であり、厚く御礼申し上げます。

《推薦支店の声》

今まで数多くの表彰を受けられるなど、もともと技術力の高い企業でしたが、エンジニアとしての表彰制度ということで紹介させていただきました。今回の受賞を機に、厚生労働大臣が認定する「現代の名工」にも挑戦していただくことになり、期待をしております。



優秀技能者 森藤 庄司 様

(有限会社 五十鈴刃物工業 取締役会長)



《表彰概要》

あらゆる工業用刃物の研磨に卓越した技能を有している。素材、裁断スピードに合わせた刃の厚みと形状の調整と、熟練の研磨技術によって精密カットを可能にする刃物は、製本はじめ食品や医薬品分野などで広く認められている。

《受賞者の声》

この度、静清信用金庫の推薦により刃物とぎ工として栄えある静岡県優秀技能者功労表彰をいただくことができ、刃物研磨に携わる者として大変光栄に思います。また、静清信用金庫が、弊社の事業内容をしっかり把握されていたことも嬉しく感じております。今後も微力ながら刃物とぎの技能の向上と伝承に努めて参存です。



《推薦支店の声》

森藤会長に工場を案内いただき研磨技術の奥深さを知ると同時に、次世代への技術伝承を気にかけていたことから、表彰制度への挑戦を提案させていただきました。見事受賞を果たされ、会長から感謝いただいたことは勿論ですが、社長からも企業の信用力が上がり、営業しやすくなったとうかがい嬉しく思っています。

表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数
静岡県優秀技能者功労表彰	2名
静岡県「グッドデザインしずおか」	9社12品目
静岡県「ふじのくにに新商品セレクション2018」	3社4品目

表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数
静岡県「ふじのくにに食の都づくり仕事人」	9名
静岡市「静岡おみやプロジェクト」	1社
静岡市「しずおか女子きらっ☆ブランド」	1社

静岡県「2018グッドデザインしずおか」特別賞

静岡県内の中小企業等が戦略的にデザインを活用したものとを選定・顕彰する事業で、今回で25回目となる。

受賞商品 「gift(雛人形とひな台)」 (株式会社 宮秀)



▲卓上に飾れるコンパクト設計



▲思い出の品を保管・収納

《商品の特徴》

卓上に“お雛さま”を飾れるコンパクトな設計により、どこでも手軽に持ち運びができます。ひな台にはひな人形とともに思い出の品(へその緒・写真など)の収納スペースを設けており、毎年、家族の思い出に触れられることが魅力です。

《受賞者の声》

日本の伝統文化を新しい発想でカタチにした職人の技と温かさが伝わる“お雛さま”を是非、ご堪能下さい。



専務取締役 宮原 秀訓 様

《推薦支店の声》

宮秀様は、常に商品開発に力を入れておられたことから、この表彰制度への挑戦をお手伝いさせて頂きました。今回の受賞をきっかけに、ホテルロビーへの商品展示の働き掛けや、当金庫情報誌への掲載などで、商品PRの一助になればと思っています。

静岡県「ふじのくに新商品セレクション2018」金賞

静岡県産農林水産物の魅力を活かした新しい加工品を選定することで、新商品開発や商品改良に結びつけ、ものづくり産業の活性化及び県産農林水産物の付加価値向上を図るもの。

受賞商品 「ど抹茶チーズサンド」 (有限会社 シューマン)



《商品の特徴》

静岡県産の最高級抹茶を練り込んだクッキーに濃厚なベークドチーズをサンドしたシューマンこだわりの創作スイーツ。独自の製法により、これまでにない抹茶の香りとチーズの濃厚な風味が楽しめます。

《受賞者の声》

「おいしいスイーツ」を常に求めてきた結果だと思えます。今後も静岡県産の食材を使った新商品開発にチャレンジしていきます。



代表取締役社長 園田 幸司 様

《推薦支店の声》

園田社長が、ちょうど新商品の販売促進を考えておられたところに、この取組みを紹介させて頂きました。認定されたことによって静岡県のPR誌やホームページに掲載され、社員の皆さんの技術や意欲の向上にも繋がったとうかがい嬉しく思っています。

せいしん SDGs マップ

静岡信用金庫は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」を金庫活動につなげ、地域社会の繁栄に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

環境 Environment

環境配慮型商品の販売



○融資商品

- ・せいしん「環境格付融資II」
- ・せいしん「地元応援融資 成長サポート」
- ・消費者向けローン商品

○預金商品

- せいしん「リフォームプラン」
- 「せいしん自動車ローン『グッド』」
- ・寄付金付定期預金

地方自治体等と連携した取組み



- ・県民活動「ふじのくにCoolチャレンジ」への協力
- ・静岡市河川環境アドプトプログラムへの参加
- ・静岡市森林環境アドプト事業への協力
- ・地球温暖化防止活動推進センターへの寄付



寄付金贈呈式

当金庫の環境負荷削減に向けた取組み



○全役職員で行う環境への取組み

- ・二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、排水量の削減
- ・打ち水大作戦
- ・クールビズ
- ・ペーパーレス化
- ・GREEN表彰制度(各店独自の環境活動)



打ち水初日の様子

○環境に配慮した設備・備品の採用(グリーン購入)

- ・再生紙の利用
- ・環境対応車の導入(電気自動車、ハイブリットカー)
- ・環境配慮型店舗
- ・環境配慮型通帳、エコ粗品



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGs「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰も置き去りにしない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

社会 Social

地域密着型金融および地域創生に向けた取組み



〈地域密着型金融の推進〉

- ・創業者支援
- ・事業承継・M&A支援
- ・販路開拓支援(ビジネスマッチング)
- ・経営改善・事業再生支援
- ・助成金・補助金申請支援
- ・せいしんビジネスクラブ(SBC)運営



〈地域創生〉

○自治体との連携

- ・静岡市と連携した預金商品販売
- ・静岡市人材マッチング事業への参画
- ・藤枝市「得する街のゼミナール」への参画

○その他機関との連携

- ・I Loveしずおか協議会への参画
- ・ポリテクセンター静岡との連携による人材マッチング支援、人材育成支援

○大学との連携

- ・知財活用アイデアプレゼン大会の開催

地域貢献活動



○学生向け

- ・小中学生向け金融セミナー実施
- ・「せいしん夏休み親子教室」の開催
- ・地元大学生への奨学金授与
- ・インターンシップの実施



奨学金授与式



インターンシップの様子

○シニア層向け

- ・年金相談会の実施
- ・団体旅行の開催
- ・金融犯罪防止活動
- ・「高齢者あんしん見守り隊事業」への参画

○その他

- ・障がい者・障がい者福祉施設支援
- ・店舗、ATMなどのバリアフリー対応
- ・小さな親切運動
- ・災害義援金の取扱い
- ・地域行事への参加



静岡まつり「夜桜乱舞」

人材育成およびワークライフバランスに向けた取組み



○人材育成

- ・メンター制度による新職員研修
- ・資格取得奨励
- ・自己啓発支援(土曜セミナー・夜間任意勉強会)

○ワークライフバランス

- ・各種就業支援制度の整備(育児休業制度等)
- ・厚生会活動
- ・女性活躍推進

個人のお客さまへの取組み

ローン商品はせいしんへご相談ください

当金庫はライフイベントに応じた商品・サービスをご用意しております。各商品の詳細につきましては、当金庫本支店窓口にお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



住宅資金

せいしん「住宅ローン」
せいしん「リバースモーゲージ型住宅ローン」
せいしん「無担保住宅ローン」
せいしん「リフォームプラン」

マイカー購入

せいしん自動車ローン「グッド」
オートローン・カーライフプラン

子どもの教育費

せいしん個人ローン「教育プラン」
せいしん「教育カードローン」

お使いみち自由

せいしん「スーパーフリーローンS」
せいしんフリーローン「フィット」

インターネットを利用したサービスを提供しております

パソコンやスマートフォンから普通預金口座の開設ができる「しんきん口座開設アプリ」、インターネットバンキング専用の定期預金「ネット定期」を取扱うなど、インターネットを利用したサービスを提供しております。

各種ローン仮審査サービスもっており、お申込みからご契約までご来店が不要な「WEB完結型」の商品も充実し、多様なニーズにお応えしております。



インターネットで 住宅ローンの仮審査を お申込みいただけます！

来店不要!!

24時間OK!!

申込無料!!



※仮審査で承認となった方につきましては、ご本人さまに店頭へご来店いただき、正式なお申込みが必要となります。
※「WEB完結型」のご利用には所定の条件がございます。
※詳細は当金庫ホームページをご覧ください。
※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

資産運用は「マネープランナー」にご相談ください

お客さまの大切なご資産を「増やす」「のこす」「備える」ためのご相談にお応えしております。総勢33名のマネープランナーが、女性ならではのきめ細やかさでお客さまに最適なお提案をいたします。



資産運用のご提案

投資信託

公共債

外資預金

個人年金保険

保障のご提案

一時払終身保険

医療保険

がん保険

こども保険

※各金融商品の詳細は当金庫本支店の窓口へお問い合わせください。

■ 年金はせいしんへご相談ください

当金庫では、年金に関する質問に親身になってお応えし、様々な年金手続きを親切・丁寧にサポートしております。
また、各本支店では定期的に年金相談会を開催しております。年金についてご不明な点がございましたら、お近くの当金庫本支店窓口までお問い合わせください。

「せいしん」で年金をお受取りになるとさまざまな特典がついてくる!

ご成約の方にもれなく
「せいしんオリジナル証書入れ」を
プレゼント

通帳、証書も
入って
とても便利



※詳細は当金庫本支店の
窓口にお問い合わせください。

毎年お誕生日に
お祝いをプレゼント
年金を「せいしん」でお受取り
いただいているお客さまに
毎年差し上げております。



■ 相続関連業務の取次ぎを行っております

当金庫では、相続に関する様々なご相談にお応えするため、株式会社山田エスクロー信託と業務提携し、相続関連業務(遺言信託、遺産整理業務)に関する専門家を紹介しております。

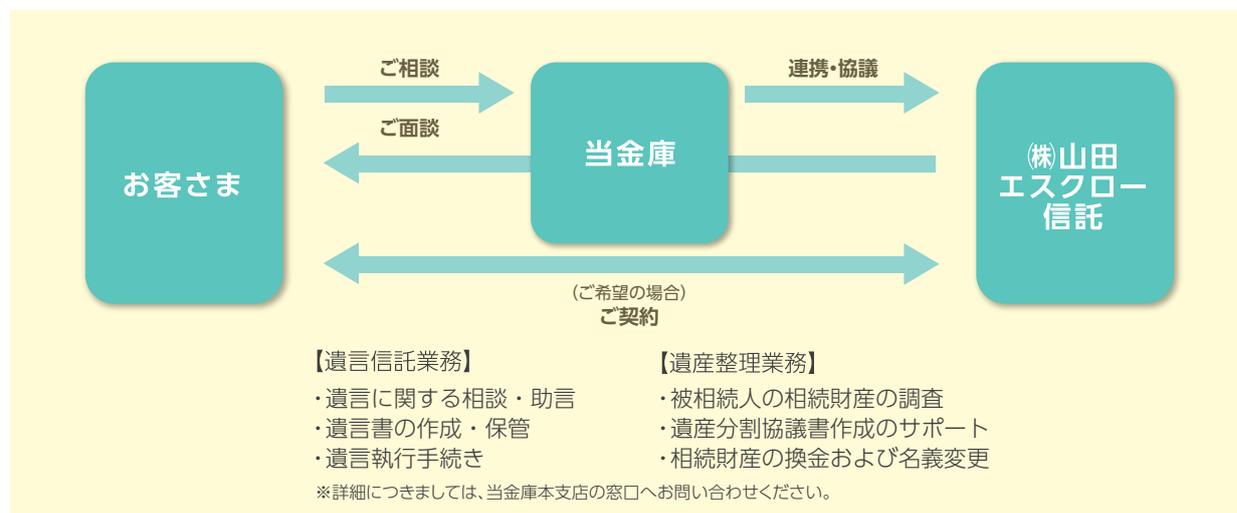
こんなご相談にお応えします

遺言書の作り方が
わからない

老後の世話をしてくれる子供に
より多くの遺産を残したい

財産の評価や分け方が
わからない

相続人や不動産等が遠方で、
手続きに時間が取れない



■ 各種信託商品を取扱っております

お客さまご自身の将来やご家族の未来のために、必要な資金をあらかじめ準備できる「しんきん相続信託」や、お子さまへ、お孫さまへ、ご家族へ、生前贈与をサポートする「しんきん暦年信託」を取り揃えております。



魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり

当金庫では、常にお客さまの立場に立ち、多様なニーズに対応できる魅力ある人材を育成するために、様々な取組みを行っております。

■ 充実した研修による人材育成

人材育成計画に基づき、お客さまの信頼にお応えできる職員の育成に注力しております。「研修」と「現場指導」による育成を進めており、現場では新職員を指導するメンター（指導係）を任命し、活発なコミュニケーションとともにきめ細やかな指導を行っております。

また、「金融のプロ」としての専門性を高めるために、全国信用金庫協会や信金中央金庫等の外部団体が主催する研修へも職員を積極的に派遣しております。

◆ 事業者融資開拓マイスター認定

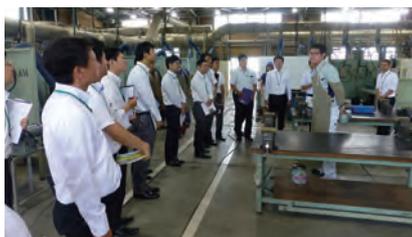


本業支援策の提案ができる人材の育成を目的に、平成29年度より「事業者融資開拓マイスター養成研修」を実施。9名の職員がマイスターとして認定されました。

◆ お茶の淹れ方講座



地場産業のお茶について、茶業青年団の方から美味しいお茶の淹れ方を学びました。



事業者開拓研修



新職員マナー研修



交通安全研修

■ 女性活躍への取組み

平成28年4月1日に女性活躍推進法が施行され、当金庫においても、女性の活躍を推進しております。

女性活躍推進法

静清信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍出来る雇用環境の整備を行うため、以下の行動計画を策定いたしました。

1. 計画期間

平成28年4月1日から令和3年3月31日までの5年間

2. 目標

- (1) 管理職(課長級以上)に占める女性割合を7%以上にする。
- (2) 代理級以上に占める女性割合を20%以上にする。

女性活躍推進法に
基づく行動計画の実績
(平成30年度)

管理職比率 **4.2%**

代理級 **17.9%**



活発な厚生会活動

当金庫では、厚生会活動が大変活発に行われており、「楽しく健康的に」をモットーに充実した余暇を過ごしております。

(厚生会一覧)



野球部



サッカー部



テニス部



卓球部



ソフトボール部



バスケットボール部



ランニング部



水泳部

その他・・・

- ・美術部
- ・ツーリング部
- ・軽音楽部

トピックス

「第1回アジアマスターズ水泳選手権大会兼第35回日本マスターズ水泳選手権大会」において、薩川絢恵さんが「女子50Mバタフライ」3位入賞という結果を残し、令和元年8月に韓国で開催される「第18回世界マスターズ水泳大会」に出場することになりました。



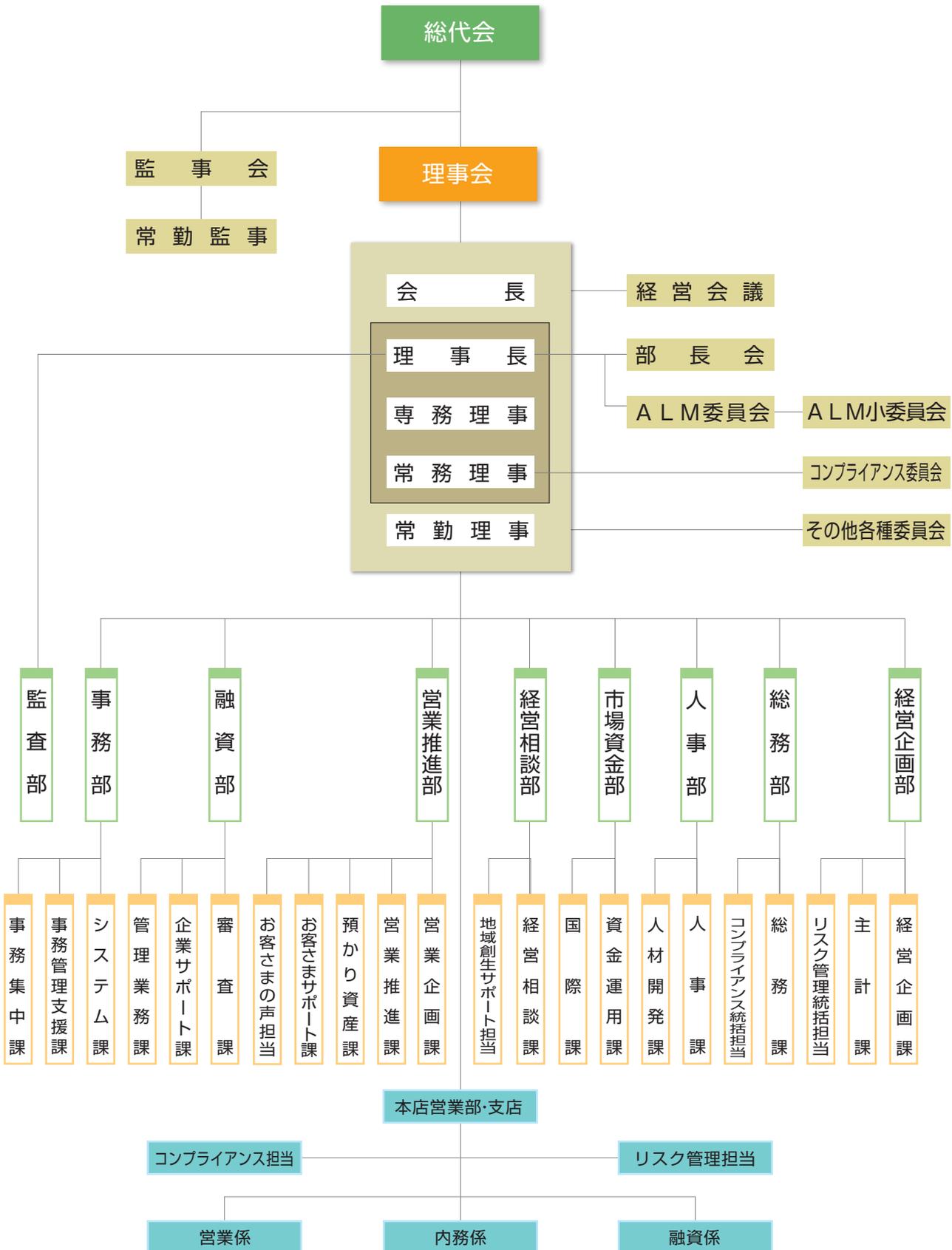
ワークライフバランス(仕事と家庭の調和) 推進に向けた取組み

当金庫では「仕事と家庭を両立できる働きやすい職場環境作り」に取り組んでおり、平成22年には、少子化対策・子育て支援に積極的に取り組む企業として厚生労働省の認定(愛称「くるみんマーク」)を受けております。



組織図

■ 組織図 (令和元年6月30日現在) 注)必要により部の担当役員をおく



役員一覧 (令和元年6月30日現在)



理事長 佐藤 徳則



常務理事 亀山 祐次



常務理事 小泉 秀司



常務理事 松林 俊明

理事長 佐藤 徳則
 常務理事 亀山 祐次
 常務理事 小泉 秀司
 常務理事 松林 俊明
 理事 鈴木 義行

理事 川本 晋輔
 理事 杉本 昭博
 理事相談役(非常勤) 加藤 誠
 理事(非常勤) 江崎 和明(※1)
 理事(非常勤) 鈴木 恵子(※1)

理事(非常勤) 田中 康隆(※1)
 理事(非常勤) 村上 太郎(※1)
 監事 丸尾 宗徳
 監事(非常勤) 久保田 隆
 監事(非常勤員外) 興津 哲雄(※2)

(※1) 理事江崎和明、鈴木恵子、田中康隆、村上太郎は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

(※2) 監事興津哲雄は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

主要業務内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。
貸出業務	手形割引、手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っております。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っております。
有価証券投資業務	預金の支払い準備や資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券等に投資しております。
内国為替業務	送金為替、振込、代金取立等を取扱っております。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他信用状の発行等を取扱っております。
地方債・社債・その他の債券の募集または管理受託業務	公共債の募集受託および登録に関する業務を行っております。
附帯業務	①債務の保証 ②公共債の引受け ③代理業務 ④保護預りおよび貸金庫業務 ⑤金の売買 ⑥国債等公共債および証券投資信託の窓口販売 ⑦保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集)

■ 総代会について

- 総代会は会員の皆さまのご意見を適正に反映するための開かれた制度です。
- 総代会を運営する会員の代表（総代）は、会員の皆さまが信任します。

信用金庫は、協同組織の金融機関で、その構成員である会員によって構成されております。

会員は、出資口数（金額）に関係なく、1人1票の議決権を持ち、「総会（株式会社における株主総会に当たります）」を通じて当金庫の経営に参加していただくこととなりますが、当金庫は会員数が多いため、総会に代えて「総代会」制度を採用しております。

「総代会」は、信用金庫法に定められた、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関であり、会員1人ひとりのご意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランスに配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された「総代」によって運営されております。

さらに、当金庫では、「総代会」に限定することなく、役職員の日々の訪問活動や、日常の業務・お取引を通じて会員の皆さまとのコミュニケーションを大切にすることに加えて、各種アンケート調査などの実施や「お客さまの声担当」の配置、営業店店頭への「ご意見箱」設置などにより皆さまからのご意見を参考とさせていただき、経営の改善に努めております。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せくださいますようお願いいたします。

■ 総代の定数・任期について

- (1) 総代定数は120人以上150人以内です。
・当金庫の営業地区を4区の選任区域に分け、総代の定数は会員数に応じて各選任区域ごとに定めております。
- (2) 総代の任期は3年です。

■ 総代の選任方法について

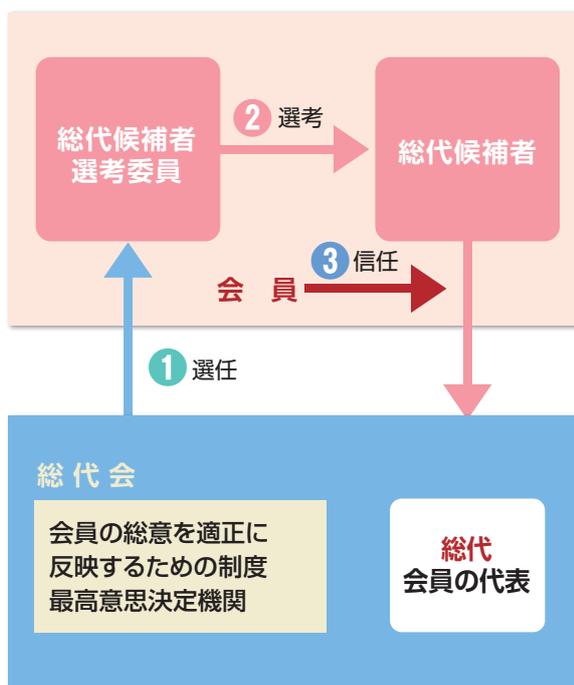
総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っておりますので、総代候補者の選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て適正に選任されます。

- 1 総代会の決議により、会員の中から、総代候補者選考委員会を選任します。
- 2 選考委員会を開催し、総代候補者選考委員会が総代候補者を選考します。
- 3 上記②により選考された総代候補者を店頭掲示し、会員の皆さまの信任を問います。

● 総代候補者の選考基準 ●

- ◇当金庫の会員（原則個人）で、就任時点で満70歳を超えない方
- ◇地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している方
- ◇良識をもって正しい判断ができる方
- ◇人格・性格が温厚誠実で、物事を平等に見ることができ信頼のおける方
- ◇金庫の理念・使命をよく理解し、積極的に協力していただける方
- ◇その他総代候補者選考委員会が適格と認めた方

〈総代会制度〉



■ 総代会の傍聴について

総代会は、会員の方であれば傍聴できますので、最寄りの窓口にお問い合わせください。

第97期通常総代会決議事項等

開催日時・開催場所 令和元年6月14日(金)15時30分 中島屋グランドホテル 3階会場
第97期通常総代会において、次の事項が検討され、了承されました。

1. 報告事項

第97期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

2. 決議事項

第1号議案	第97期 剰余金処分承認の件	第4号議案	監事の任期満了に伴う選任の件
第2号議案	定款の一部変更の件	第5号議案	退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
	一会員資格要件の拡充一	第6号議案	会員除名の件
第3号議案	理事の任期満了に伴う選任の件		

■ 総代のお名前

※氏名の後の数字は総代への就任回数

(令和元年5月1日現在)

選任区域	定数	お名前							
1区	27	青木通陽 ^③	渥美利弘 ^④	稲垣克晃 ^①	稲垣均 ^①	岩本強 ^①	宇佐美裕之 ^②		
		内田貴典 ^①	大鐘正敏 ^③	大澤一正 ^⑨	大澤康生 ^⑥	大瀧量雄 ^①	加藤力也 ^⑥		
		川崎博史 ^⑦	齋藤誠 ^①	島田昭吾 ^②	清水雅之 ^④	杉本雅央 ^②	田雑秀一 ^①		
		田原滋 ^④	牧野和秀 ^①	増田勝洋 ^⑧	三浦敏秀 ^①	望月孝之 ^①	望月優行 ^①		
		森泰男 ^④	山崎かおり ^②	渡邊一弘 ^⑨					
2区	44	浅野秀浩 ^③	足羽由美子 ^②	池ヶ谷典裕 ^⑦	市川照 ^⑦	市川聡康 ^⑥	岩堀吉高 ^④		
		植松昌美 ^⑤	尾入壽彦 ^④	大石直良 ^⑨	小野景子 ^③	小野寺和浩 ^④	加藤文昭 ^⑥		
		加納昌彦 ^⑧	狩野吉利 ^④	川澄真一郎 ^④	川柳史朗 ^③	紅林久雄 ^③	小山公康 ^①		
		白鳥勝平 ^⑦	新村隆司 ^⑥	杉本彰子 ^④	杉本政博 ^⑨	杉山純一 ^⑤	杉山節雄 ^⑤		
		杉山貴久 ^①	鈴木隆佳 ^④	竹澤重人 ^③	田中孝将 ^③	徳永節子 ^⑤	中島敦 ^③		
		長瀬隆 ^⑥	成岡揚蔵 ^⑤	橋戸君重 ^⑥	長谷川靖洋 ^①	平井義泰 ^⑤	平岡陽一 ^⑥		
		星達也 ^②	増田敏光 ^②	松浦好樹 ^④	松永敏克 ^②	望月敏明 ^④	森清二 ^①		
		森宣樹 ^①	八木健人 ^①						
3区	42	相川賀秀 ^⑥	青島宏明 ^③	赤井秀敏 ^④	芥川崇仁 ^⑥	阿部裕之 ^④	市野征則 ^⑥		
		井上資士 ^⑥	猪瀬一浩 ^③	梅原義隆 ^③	漆畑宏次 ^⑤	海野光弘 ^④	海野幸則 ^⑤		
		大須賀司 ^④	大瀧博敏 ^④	金丸智昭 ^④	小泉明美 ^②	坂部正行 ^③	佐藤太一 ^①		
		佐野賢輔 ^⑥	實石幸男 ^⑦	白井秀幸 ^①	白石明史 ^③	杉山元 ^④	鈴木泰司 ^⑥		
		竹下勉 ^⑨	長島十己知 ^⑨	名波久司郎 ^⑥	西野元 ^①	野原千枝 ^②	長谷川勝人 ^⑤		
		平尾清 ^③	星野彰彦 ^④	増井充 ^⑨	増田真司 ^①	増田秀一 ^①	松本康政 ^②		
		宮崎祐一 ^②	森本直生 ^⑨	山崎和彦 ^①	山下勝央 ^③	依田邦彦 ^①	龍崎守 ^③		
4区	19	池谷彰 ^④	江崎晴城 ^①	大塚克典 ^①	大坪隆明 ^⑤	大橋妙子 ^④	川崎真澄 ^⑤		
		久野泰嗣 ^③	小林武治 ^②	寺尾元志 ^⑦	渡仲康之助 ^⑥	富澤賢一 ^②	一言藤夫 ^⑨		
		藤本名保美 ^②	巻田達央 ^①	松田光弘 ^⑦	松永勝裕 ^⑨	村松善八 ^⑦	望月昇太郎 ^⑦		
		渡邊博文 ^②							
合計	132								

※敬称略、五十音順に記載

■ 総代の属性別構成

職業別	法人役員97%、個人事業主2%、個人1%
年代別	60代48%、50代41%、40代11%
業種別	製造業37%、卸売・小売業24%、サービス業19%、建設業9%、運輸・通信業6%、不動産業4%、個人1%

直近5事業年度における主要な事業の状況・子会社等の概要

直近5事業年度における主要な事業の状況

(単位：百万円)

	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期
経常収益	11,757	12,114	11,737	11,582	11,953
業務純益	2,186	1,792	2,301	2,379	2,375
コア業務純益	1,629	1,940	1,675	1,900	2,027
経常利益	2,140	1,619	2,146	2,162	2,253
当期純利益	1,571	1,426	1,524	1,562	1,620
預金積金残高	664,613	674,896	707,219	726,236	758,149
貸出金残高	335,277	337,416	341,392	348,356	354,823
有価証券残高	282,902	275,517	287,499	327,337	358,733
純資産額	65,418	68,272	67,299	67,788	70,900
総資産額	736,129	749,621	780,229	799,381	835,130
単体自己資本比率	18.70%	18.44%	18.23%	17.36%	16.17%
出資総額	1,441	1,449	1,455	1,492	1,499
出資口数	2,883,950口	2,899,913口	2,910,919口	2,985,834口	2,998,581口
出資に対する配当金	56	28	28	29	29
(出資1口当たり)	20円	10円	10円	10円	10円
会員数	46,634人	46,879人	46,979人	47,512人	47,657人
役員数	18人	16人	16人	15人	15人
(うち常勤役員数)	10人	10人	9人	8人	7人
職員数	633人	626人	617人	621人	598人

- 1.単体自己資本比率については、リスク・アセット(リスク・ウエイトを勘案した総資産期末残高)をもとに算出しております。
- 2.残高計数は期末日現在のものであり、総資産額には債務保証見返は含んでおりません。

子会社等の概要 (平成31年3月31日現在)

静清信用金庫

子会社

せいしんビジネス 株式会社

- 1 所在地 静岡市駿河区八幡1丁目4番16号
- 2 電話番号 (054)281-8577
- 3 設立年月日 昭和62年10月31日
- 4 資本金 10,000千円
- 5 純資産額 58,685千円
- 6 総資産額 87,022千円
- 7 当金庫議決権比率 100%
- 8 子会社等議決権比率 -
- 9 主要業務内容 特定貨物自動車運送事業、人材派遣

子会社

株式会社 青葉リース

- 1 所在地 静岡市葵区昭和町2番地の2
- 2 電話番号 (054)255-7691
- 3 設立年月日 平成3年5月29日
- 4 資本金 20,000千円
- 5 純資産額 452,686千円
- 6 総資産額 2,526,193千円
- 7 当金庫議決権比率 60%
- 8 子会社等議決権比率 40%
- 9 主要業務内容 各種機械、機器並びに器具等のリース、商業設備、工業設備、車両、各種設備並びに什器備品のリース

■ 統合的リスク管理態勢の概要について

当金庫グループは、統合的リスク管理の基本的な考え方を取りまとめた「統合的リスク管理方針」を制定しております。

近時、金融業務は複雑・多様化しており、金融機関の抱えるリスクは一段と拡大しております。本方針は、このような環境において、健全性の確保と収益性の向上を図っていくために、様々なリスクを正確に把握し、適切に管理する必要があるという認識のもと、統合的リスク管理を実践していくことを基本的な考えとしております。

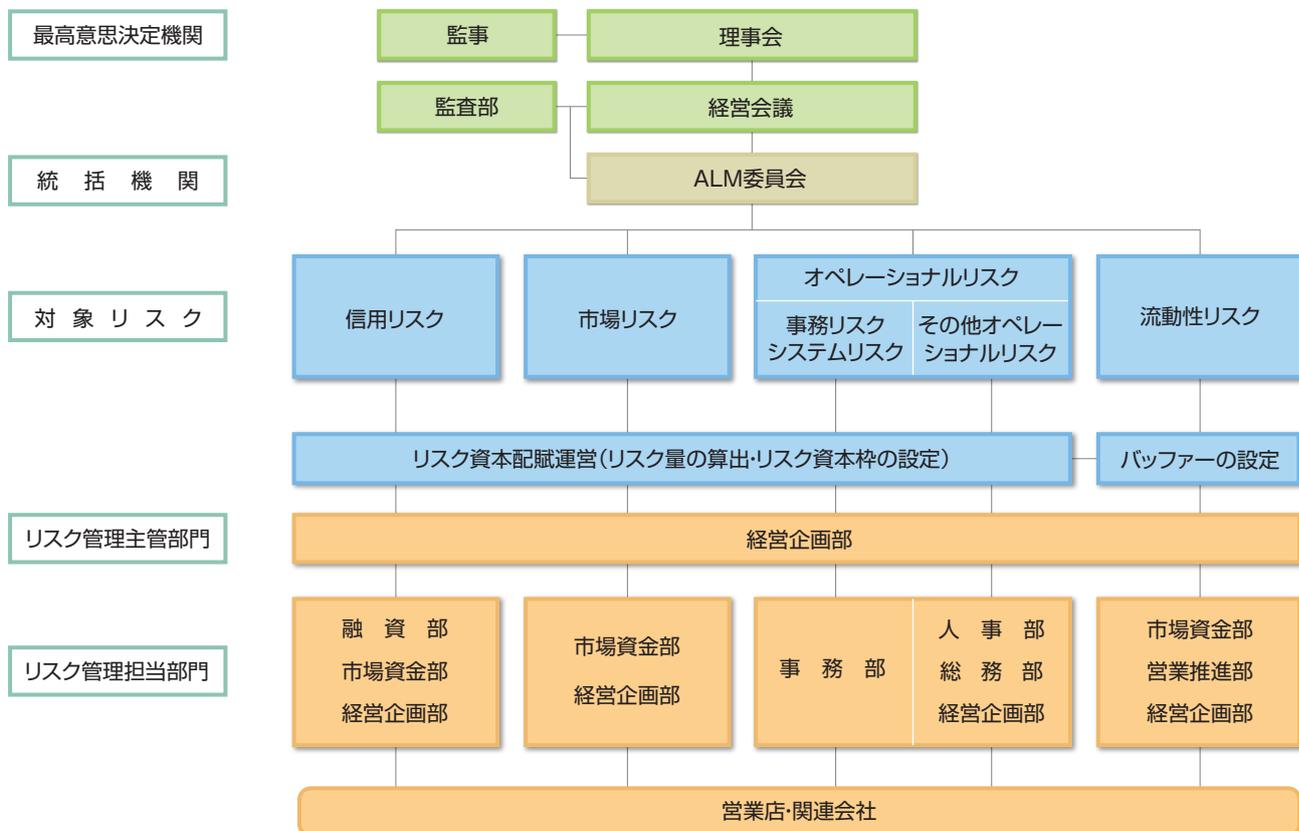
本方針に基づく当金庫グループの統合的リスク管理体制は、理事会を最高意思決定機関、ALM委員会をリスク管理統括機関としております。また、牽制機能を強化するために、リスク管理主管部門を経営企画部、リスク管理担当部門を各所管部と役割分担をより明確にしております。毎月開催されるALM委員会では、リスク量の算出に基づく「リスク資本配賦運営(注)」やリスク量の算出が困難なリスクに対する重要事項の管理状況等について検証・報告しております。

(注)リスク資本配賦運営とは

資本配賦とはリスクに対する備えとして自己資本を割り当てることです。

具体的な資本配賦運営としては、リスク量算出が可能なリスク(信用リスク・市場リスク・オペレーショナルリスク)に対しては、リスク資本を割り当てた上で限度枠(各リスク資本枠)を設定しております。一方、リスク量算出が困難で不確実なリスク(流動性リスク・その他オペレーショナルリスク等)に対しては、万一の間接的な備えとしてバッファとなる自己資本を残しております。

【統合的リスク管理体制図】



■ コンプライアンス基本方針 高い倫理観の確立とコンプライアンスの実現に向けて

① 社会的使命と公共性の自覚と責任	信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。
② 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献	創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融サービス等の提供などを通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
③ 法令やルールの厳格な遵守	あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。
④ 地域社会とのコミュニケーションの充実	経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ります。
⑤ 従業員の人権の尊重等	従業員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。
⑥ 環境問題への取組み	資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取組みます。
⑦ 社会貢献活動への取組み	当金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取組みます。
⑧ 反社会的勢力の排除	社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除します。

コンプライアンスに対する考え方

コンプライアンスとは、一般的に「法令等遵守」と解釈されています。当金庫では各種法令・倫理・社会的規範・金庫内の諸規程・お客さまとの約束ごとなどに至るまで広い範囲を指すものと考えております。すなわち、コンプライアンスとは、役職員がこれらのルールを守り、「地域社会やお客さまから認められ、信頼される」ためのプロセスであり、当金庫が地域社会の中で存在していくための最低限の義務であると考えております。

コンプライアンス体制

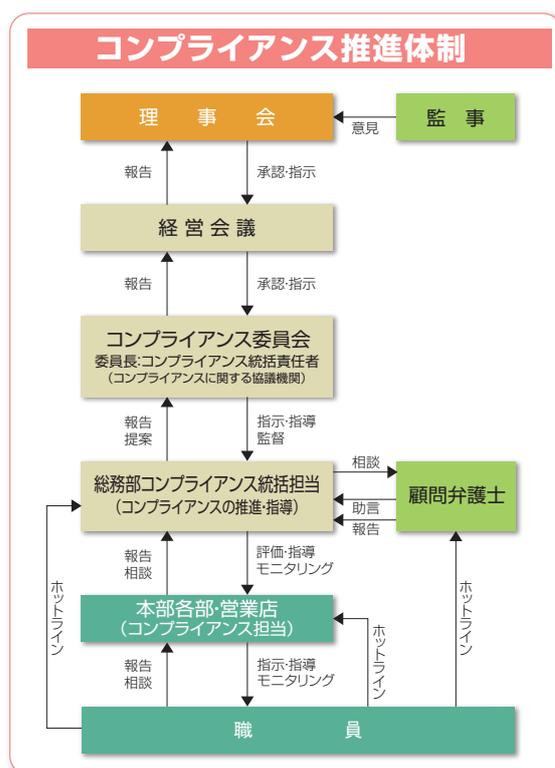
当金庫のコンプライアンス体制は、コンプライアンス統括責任者を委員長とする「コンプライアンス委員会」を中心に運営しております。また、コンプライアンス統括部署として「総務部コンプライアンス統括担当」を設置し、更に本部各部および各営業店に「コンプライアンス担当」を配置して、より高い企業倫理の構築と、コンプライアンス重視の企業風土を醸成し、コンプライアンスの実効性を確保することとしております。

コンプライアンスへの取組み

当金庫はコンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、経営トップ自らが率先垂範するとともに、コンプライアンス態勢の一層の充実強化を実践しております。また、本部各部および各営業部店が「コンプライアンス・プログラム」を策定し実践に取り組んでおります。

役職員のコンプライアンスに対する意識の向上

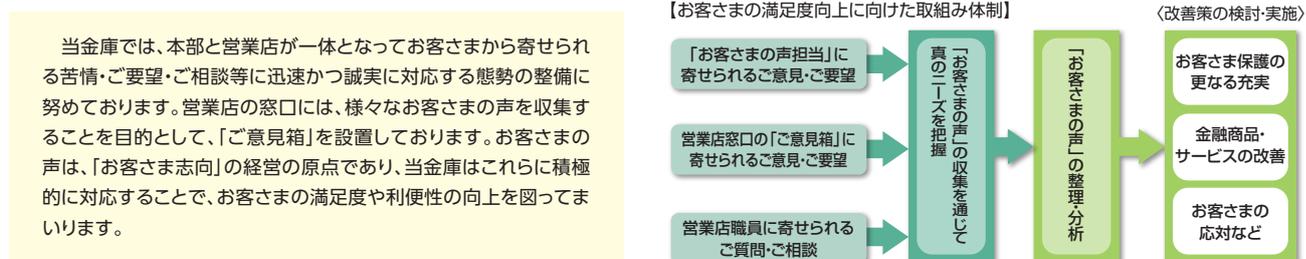
当金庫は、コンプライアンスに対する基本方針・遵守すべき関係法令等および解説を記載した「コンプライアンス基本規程」を制定し全役職員に配付しております。また、外部講師によるコンプライアンス・セミナーや金庫内研修を実施し、役職員のコンプライアンスに対する意識の向上を図っております。



お客さまの満足度向上に向けた取組み

当金庫は、お客さまの真のニーズにお応えし、「お客さまの満足度を重視した金融機関経営の確立」を実現するべく、①本部の「お客さまの声担当」に寄せられるご意見やご要望等の集計、②営業店窓口の「ご意見箱」に寄せられるご意見やご要望等の集計、③全営業店職員に対するお客さまから寄せられるご質問やご相談等の内容調査などを通じて、各種の経営改善やより良いサービスを提供するための具体的取組み策を策定し、実践しております。

上記で収集した「お客さまの声」を、「お客さま保護の更なる充実（説明態勢、苦情等に係る態勢）」「金融商品・サービスの改善」「お客さまの対応など」の視点で整理し、改善を実施しております。



当金庫では、本部と営業店が一体となってお客さまから寄せられる苦情・ご要望・ご相談等に迅速かつ誠実に対応する態勢の整備に努めております。営業店の窓口には、様々なお客さまの声を収集することを目的として、「ご意見箱」を設置しております。お客さまの声は、「お客さま志向」の経営の原点であり、当金庫はこれらに積極的に対応することで、お客さまの満足度や利便性の向上を図っております。

■ 当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日（9時～17時）に営業店（電話番号は30ページ参照）または営業推進部お客さまの声担当（0120-0988-50）にお申し出ください。

証券業務に関する苦情は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情の解決業務等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」(電話:0120-64-5005)でも受け付けています。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記営業推進部お客さまの声担当または全国しんきん相談所(9時～17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、静岡県弁護士会および東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接申し立ていただくことも可能です。

静岡県弁護士会 あっせん・仲裁センター 静岡支部	〒420-0853 静岡市葵区追手町10-80 電話番号:054-252-0008 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
東京弁護士会紛争解決センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館6階 電話番号:03-3581-0031 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～15:00
第一東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館11階 電話番号:03-3595-8588 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
第二東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館9階 電話番号:03-3581-2249 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～17:00

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」でも受け付けています。

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-1 第二証券会館 電話番号:0120-64-5005 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:00～17:00

大正	11(1922)年	3月	有限責任信用組合「静岡共同金庫」創立
	12(1923)年	4月	静岡市(葵区)両替町2丁目において営業開始
	13(1924)年	3月	静岡市(葵区)中町に移転
昭和	2(1927)年	3月	静岡市(葵区)本通4丁目に移転
	6(1931)年	2月	静岡市(葵区)両替町4丁目に移転
	12(1937)年	11月	静岡市(葵区)七間町1丁目に移転
	18(1943)年	4月	市街地信用組合に改組、信用組合「静岡共同金庫」となる
		7月	名称を「静岡第一信用組合」に変更
	20(1945)年	6月	静岡大空襲により本所焼失、本所を安東支所内に移転
	23(1948)年	7月	「静岡信用組合」に改称
	26(1951)年	10月	信用金庫法に基づく信用金庫に改組、名称を「静岡信用金庫」とする
	34(1959)年	10月	支店数10店舗となる
	40(1965)年	5月	本店を静岡市(葵区)昭和町(現在地)に移転
	47(1972)年	3月	創立50周年、シンボルマークを改定
	50(1975)年	10月	預金量1,000億円達成
	53(1978)年	7月	支店数20店舗となる
	59(1984)年	9月	支店数30店舗となる
	60(1985)年	3月	預金量2,000億円達成
62(1987)年	7月	せいしんビジネスクラブ発足	
平成	元(1989)年	5月	事務センター竣工、稼働
		6月	CI導入、経営理念、シンボルマーク改定
		9月	預金量3,000億円達成
	3(1991)年	6月	支店数40店舗となる
		12月	預金量4,000億円達成
	4(1992)年	3月	創立70周年、記念事業を実施
	7(1995)年	6月	信託代理業務開始
	8(1996)年	5月	東海地区信金共同事務センター加盟
		9月	預金量5,000億円達成
	10(1998)年	11月	本店耐震工事完成
		12月	投資信託の窓口販売業務開始
	13(2001)年	4月	損害保険の窓口販売業務開始
	14(2002)年	3月	創立80周年記念式典挙行
		10月	生命保険の窓口販売業務開始
	15(2003)年	2月	「個人向け国債」募集取扱開始
	19(2007)年	5月	「ICキャッシュカード」取扱開始
	20(2008)年	4月	第三分野生命保険販売業務開始
		12月	信用金庫業界初「平成20年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞
	21(2009)年	6月	「第12回 信用金庫社会貢献賞 特別賞」受賞
		9月	預金量6,000億円達成
		11月	清水支店に末広支店を統合
		24(2012)年	3月
		11月	研修センター(草薙支店併設)を新設
	26(2014)年	4月	静岡県事業引継ぎ支援センターにおける「登録民間支援機関」業務開始
	27(2015)年	6月	「せいしん投信インターネットサービス」開始
	29(2017)年	2月	「第20回環境コミュニケーション大賞 優良賞」受賞
		3月	預金量7,000億円達成
	4月	「環境 人づくり企業大賞2016 奨励賞」受賞	
	7月	せいしんビジネスクラブ第30回総会・記念式典・講演会を開催	
	10月	「しんきん口座開設アプリ」取扱開始	
31(2019)年	1月	経営支援サービス「Seishin Big Advance」開始	
	2月	「せいしんSDGs宣言」公表	

店舗のご案内



本部

静岡市葵区昭和町2-1
TEL.054-254-8881

苦情等受付専門窓口

「お客さまの声担当」
(営業推進部内)
☎0120-0988-50

研修センター

静岡市清水区草薙1-25-41
TEL.054-346-5533

貸 貸金庫設置店 信 信託契約代理業務取扱店

静岡市葵区

本店営業部	静岡市葵区昭和町2-1	TEL.054-254-5533	貸 信	沓谷支店	静岡市葵区沓谷5-64-7	TEL.054-261-8111	貸
安東支店	静岡市葵区安東1-22-3	TEL.054-245-9161		城北支店	静岡市葵区北安東5-51-10	TEL.054-247-5311	貸
横内支店	静岡市葵区横内町45-1	TEL.054-245-0121		瀬名支店	静岡市葵区瀬名川13-20-8	TEL.054-262-2271	
番町支店	静岡市葵区八番町3-7	TEL.054-252-9165		羽鳥支店	静岡市葵区羽鳥2-13-65	TEL.054-278-9311	
片羽支店	静岡市葵区材木町68-2	TEL.054-271-1321	貸	伝馬町新田支店	静岡市葵区新伝馬3-7-1	TEL.054-273-1151	
駒形支店	静岡市葵区駒形通4-10-3	TEL.054-253-6116		安倍口支店	静岡市葵区安倍口新田17-6	TEL.054-296-1221	
研屋町支店	静岡市葵区研屋町27	TEL.054-253-0131	貸				

静岡市駿河区

八幡支店	静岡市駿河区大和2-4-21	TEL.054-285-3141	貸	東新田支店	静岡市駿河区東新田4-11-22	TEL.054-257-0261	
用宗支店	静岡市駿河区下川原6-20-13	TEL.054-259-2611		用宗駅前支店	静岡市駿河区用宗4-5-26	TEL.054-257-1391	
馬淵支店	静岡市駿河区新川12-1-43	TEL.054-285-8131	貸	丸子支店	静岡市駿河区丸子2-1-13	TEL.054-259-2523	
登呂支店	静岡市駿河区有東2-9-27	TEL.054-283-3211	貸	中田支店	静岡市駿河区中田本町6-20	TEL.054-284-6730	
大里支店	静岡市駿河区中野新田150-2	TEL.054-282-3181	貸	小鹿支店	静岡市駿河区小鹿865	TEL.054-281-0211	
池田支店	静岡市駿河区池田275-2	TEL.054-263-0131		向敷地支店	静岡市駿河区向敷地305-4	TEL.054-258-8501	
西脇支店	静岡市駿河区西脇929-1	TEL.054-283-6451		高松支店	静岡市駿河区高松2-1-12	TEL.054-238-7711	貸

静岡市清水区

清水支店	静岡市清水区万世町2-10-19	TEL.054-352-6178	貸 信	草薙支店	静岡市清水区草薙1-25-41	TEL.054-346-5900	貸
矢倉支店	静岡市清水区辻4-10-25	TEL.054-365-2416	貸	渋川支店	静岡市清水区渋川3-12-7	TEL.054-348-1621	
大坪支店	静岡市清水区大坪2-5-35	TEL.054-346-7333	貸	高部支店	静岡市清水区押切75-3	TEL.054-347-7131	
月見支店	静岡市清水区神田町6-6	TEL.054-352-1444		折戸支店	静岡市清水区折戸1-9-6	TEL.054-336-6950	貸
下野支店	静岡市清水区下野中1-8	TEL.054-364-7321					

焼津市

焼津支店	焼津市焼津1-3-20	TEL.054-627-5611	信	西小川支店	焼津市西小川12-5-14	TEL.054-628-1211	
石津支店	焼津市与惣次6	TEL.054-624-4600	貸	西焼津支店	焼津市小柳津433-1	TEL.054-626-2511	貸

藤枝市

藤枝支店	藤枝市岡上山3-3-20	TEL.054-643-2511		高洲支店	藤枝市高洲18-3	TEL.054-635-8281	
------	--------------	------------------	--	------	-----------	------------------	--

店舗外キャッシュサービスコーナー

静岡市葵区	静岡市役所静岡庁舎葵区役所 静岡市立静岡病院 静岡伊勢丹 パルシェ エスポート静岡東店	葵区	常葉大学草薙キャンパス 新静岡セノバ	駿河区	タミヤ小鹿工場 静岡大学学生会館 富士屋中田店 田子重駒越店 イオン清水店	焼津市	田子重西焼津店 田子重小川店 田子重登呂田店 ザ・コンボグランパ-大井川店	藤枝市	藤枝市立総合病院 藤枝市役所 富士屋高洲店 エスポート藤枝店 富士山静岡空港
-------	---	----	-----------------------	-----	---	-----	--	-----	--

(令和元年6月末現在)



発行/経営企画部

〒420-0033 静岡市葵区昭和町2番地の1 TEL(054)254-8881(代) FAX(054)221-9155

■ホームページ URL:<http://www.seishin-shinkin.co.jp>

※詳しくは当金庫本支店窓口までお問合わせください。

